

## 第17回レファレンス協同データベース事業フォーラム

**“続けること”が生み出すもの**  
**—継続的なデータ登録の工夫を探る—**  
3月3日、オンライン開催のお知らせ

国立国会図書館は、全国の図書館に寄せられた質問と回答の記録など、調べ物に役立つ情報を収録した「レファレンス協同データベース」（レファ協）を運営し、インターネット上で公開しています。また、本事業の更なる普及・発展に資するため、本事業に関する意見交換の場である事業フォーラムを毎年開催しています。今年度のフォーラムは、「“続けること”が生み出すもの—継続的なデータ登録の工夫を探る—」をテーマとして開催します。

冒頭のオープニングスピーチでは、ウィキペディア編集者の日下九八氏をお招きし、データを蓄積・共有する取組を継続することの意義についてお話しいたします。また、レファ協へのデータ登録を継続的に行っている参加館が登壇し、継続的にデータを登録するための方法等について報告します。フォーラム全体を通して、データを蓄積・共有することの意義について理解を深めていただき、参加館によるデータ登録の促進を目指します。

本フォーラムは、Web 会議システムを使用し、オンライン形式で実施します。レファ協及び本フォーラムのテーマにご関心のあるすべての方のご参加をお待ちしております。

日 時：令和4年3月3日（木）13時00分～16時30分

開催方法：Web 会議システム（Webex Events）を使用して国立国会図書館関西館等からオンライン中継します。

参加費：無料

参加対象：どなたでもご参加いただけます。

申込方法：下記 URL にて詳細をご確認の上、ページ内の申込みフォームからお申し込みください。

U R L : [https://crd.ndl.go.jp/jp/library/forum\\_17.html](https://crd.ndl.go.jp/jp/library/forum_17.html)



**お問合せ先** 国立国会図書館 関西館 図書館協力課 協力ネットワーク係

Tel : 0774-98-1475（直通） / Fax : 0774-94-9117 / E-Mail : [info-crd@ndl.go.jp](mailto:info-crd@ndl.go.jp)

○フォーラムを取材される場合は、事前にご連絡をお願いいたします。

## プログラム

### オープニングスピーチ

「続けていることで生まれ出てくるもの」

日下 九八 氏 (ウィキペディア編集者)

### 参加館報告

- ① 関西大学図書館 徳田 恵里 氏
- ② 伊丹市立図書館 本館「ことば蔵」 上田 茜 氏
- ③ 小野市立図書館 生友 えり 氏

### 事務局報告「レファ協のここがいいところ&登録～公開のポイント」

国立国会図書館 関西館 図書館協力課 協カネットワーク係

### フリートーク

徳田氏、上田氏、生友氏

コーディネーター 小熊 ますみ 氏 (レファ協事業企画協力員・埼玉県立熊谷図書館)

※フォーラム終了後、参加者同士の交流を図るため、1時間程度の交流会を行います (参加自由)。



レファレンス協同データベース  
イメージキャラクター れはっち

レファレンス協同データベース (<https://crd.ndl.go.jp/>)

